



ひだか 議会だより

HIDAKA GIKAI DAYORI

第195号
令和6年7月31日

第7回 日高村世界水上畳走り大会

***松岡村長所信表明**.....2P

少子化対策特別委員会設置.....14P

発行：高知県日高村議会 編集：議会広報発行調査特別委員会 日高村本郷61-1 〒781-2194 ☎0889-24-7777

松岡村長所信表明



所信表明をする松岡村長(6月定例会)

全うし、村のためにしつかりと討論、議論ができるよう、議員の皆さんとのよりよい関係を築くよう努力していきたいと考えております。

村民の生活を一番に考え、村政運営を行うこと、現在の流れを止めることなく、さらに進めていくことが、日高村の将来のために必要であると考えます。

今後、厳しくなる財政状況の中、財政計画の下、ひとつひとつの課題に向き合い解決に向け取り組んでいきたいと思っております。

村の人口の推移は、自然及び社会増減を合わせ、毎年60〜70人程度の減となっております。村民の生活を考える上で、インフラ等を維持していくためにも、人口の維持は非常に重要な課題であると考えています。

子育て支援策

子育て支援策は、保育料の無償化はできる限り早期

に実現したいと考えており、今議会へ関連予算を提案しています。その他の支援策も、しっかりと検討を重ね、実効性のある支援策を構築していく考えであります。

高齢者等の支援策

高齢者等の支援については、生活している地域で長く暮らし続けていただく支援策、「日高村に住んでよかった」と実感してもらえ、る支援策の構築を目指していきたいと考えています。

治水と連携のまちづくり

人口増に向けては、住宅地の確保は欠かせない事項であります。現在の治水対策による効果を維持するには、条例等による浸透阻害行為等に対する対策が必要であります。その対策により、日高村での住宅建設は高額になり、弊害となつていけると考えます。その解消のため、治水と連携した

まちづくり計画を策定し、住宅建設に利用する地域を定め、その地域に住宅を建設する際、他の場所に貯留施設等を造るなどの治水対策ができないか検討を進めていきたいと考えています。このことは、高知西バイパス延伸の早期完成にも関連してくる事項でもあり、しっかりとした検討を重ね、計画策定し、対策の実施を考えております。

職場環境

今後、各課等の職員に直接、自分の思いを伝え、よりよい村づくりのため、行政職員として、どのように職務に向き合っていくのか、また、どのような施策を立案実行していくのか、役場職員と一丸となつて村のために頑張っていきたいと考えています。

はじめに

このたびの村長選挙におきまして、今後4年間の村政運営を託されました。その責任の重大さに身の引き締まる思いでございます。

現在の日高村の良い流れを継承しつつ、日高村の未

来のためにひとつひとつの課題に対し、誠心誠意全力で取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

議会と執行部の関係につきましては、執行権、議決権それぞれの権限、使命を

行政報告(要旨)



松岡一宏 村長

「新日下川放水路」

完成式

4月21日、新日下川放水路呑口導水路において「新日下川放水路」完成式を国土交通省・高知県・日高村の共催により開催した。

式典は、尾崎正直国土交通大臣政務官による式辞に始まり、多くの国会議員、来賓の方々より温かい祝辞をいただいた。

くす玉開披では、制水門や管理道の銘板の文字を書いた日高中学校3年生の2人も参加し、小学生たちも「ありがとう」のメッセージを書いた紙風船を飛ばしお祝いに参加した。

完成イベント

2万個以上の祝い餅や芋けんぴ等のお菓子が乱舞したもち投げには、村内外より3千人以上もの人が集まった。

また、リベットボタン、高知学芸中学高等学校コーラス部、日高中学校吹奏楽部、日高よさこい踊り、山崎ヒデヒロとゆかいな仲間たち、土佐日高環頭太鼓の皆さんたちにより記念すべき式典を盛り上げていただき、村民一同が感謝の気持ちを表した完成イベントとなった。

今後の取り組み

さらなる治水安全度の向上を目指し、流域治水まちづくりという新たな考え方のもと取り組みを進める。新日下川放水路のインフラを観光資源として活用し、先人たちの時代から水と闘ってきた歴史などを伝える「水と共生するまちづくり」を次の世代につなげてい

公益社団法人 日本河川 和6年度 定時社員総会



戸梶眞幸前村長
河川功労者表彰受賞

く。また子どもたちに対する治水教育やインフラツーリズムの窓口となる公園整備に取り組み、水害との闘いの歴史を大きく変える放水路「巨大な水のトンネルは未来へのトビラ」をコンセプトに、日高村の新しい未来に通じるトンネルとして後世に引き継いでいく。

定額減税実施

6月から、所得税、住民税から減額される定額減税が実施された。

非課税世帯等への給付は10月以降に支給となる予定である。村民生活支援のためにも、少しでも早い対応を目指していく。

戸梶眞幸前村長 河川功労者表彰受賞

6月4日、戸梶眞幸前村長が日本河川協会から「河川功労者表彰」を受賞した。

平成20年の村長就任以来、仁淀川改修期成同盟会会長等として、仁淀川流域の治水安全度の向上のために、治水事業の推進及び啓発活動に尽力された。

また「日高村水害に強いまちづくり条例」の策定にも寄与される等、地域の安心・安全の確保と地域の活性化に貢献した。

日下駅舎の開駅式

耐震改修工事が完了した日下駅舎の開駅式が、3月8日に行われた。

関係者の参加のもと神事が執り行われ、駅舎の利用が開始された。

3月30日には、日下駅開業100周年記念式典イベント「日下駅100周年まつり」が開催され、ステージの実施やマルシェの出店のほか、記念列車ホビートレインが行われた。日高村おもしろし楽会の手作り手旗によるお手振りなどが行われ、500人以上の方が来場された。

保育料が

9月から無償

9月から、日高村に住所がある全保育園児の保育料を無償とし、子育て支援の施策のひとつとし、子育て世帯の経済的な負担軽減を図っていききたい。

絵本コンクール 15作品が選ばれる

日高村は今年度、村制70周年を迎える。そこで、記念事業の1つとして「日高村」を題材とした絵本コンクールを実施した。

昨年7月から今年1月まで6カ月の募集期間に、全国から61作品の応募があり、今年2月から4月にかけて、村内4カ所で応募作品展を開催した。

審査員3人により入賞の15作品が選ばれ、6月12日に発表し、入賞作品の原画展と最優秀賞の出版を進めていく。

自主防災組織連絡 協議会総会・研修会

6月2日、日高村自主防災組織連絡協議会総会と研修会を実施した。

54組織中32組織、総勢35人の参加があり、総会後、「大規模災害への備え、地域での取り組み」のヒント」と題して、災害・危機対応マネージャーの北村氏による研修を行った。

能登半島地震の教訓や今後の災害への備えについての座学の後に、日高村の各地区で想定される災害や、地域での活動等についてハザードマップを活用したグループワークを行い、災害への備えを深める貴重な機会となった。



(株)フタガミと防災対策活動への協定締結

5月7日に、防災対策活動への協力に関する協定を(株)フタガミと締結した。防災セミナーや家具固定講習等、自助の取り組みについて、積極的に啓発活動を行っている(株)フタガミと、村民の自助の取り組みを、強力に推進することを目的としている。

家具等被害防止対策セミナーの実施、個人住宅の家具等被害防止対策に対する技術的な助言、各種イベントへの参加等の協力内容の協定となっている。



日高村の関係人口創出に取り組む協定を締結

庁内DXを推進

企画課内に「デジタル推進室」を設置した。庁内DXを推進し、副村長をCIOとして、各課長とデジタル推進本部会議を、毎月1回開催する。各課のデジタル化推進係が、各担当現場での困りごとなどの課題解決のために、定例会を毎週開催し、企画課内のデジタル推進室が、庁内全体を取りまとめる。

庁内DXを進めることで、業務改善され、住民サービスの向上につながる。

関係人口創出に 取り組む協定

5月30日に、関係者と日高村が関係人口創出に取り組む「協定式」が執り行われた。

一般社団法人「nosson」が、日高村からの事業委託を受け、日高村独自の関係人口創出事業を展開している。それは、「いきつけないか」と位置付け、日高村のファンづくりを進め、そのデータを「顧客情報管理システム(CRM)」でデータ管理することで、日高村との多様な接点を作るものである。

日高村をより一層知ってもらい、ふるさと納税への協力や、地域おこし協力隊活動・移住促進などにつながることを目的とし、さらなる日高村の関係人口創出につなげたい。

審議したこと

令和6年第2回定例会

決まったこと

R6.6.17~6.20

6月議会では、報告1件、同意（人事）10件、条例関係1件、予算関係3件、その他1件、議員提出議案1件、計17件と陳情1件の合計18件が決まった。

人事

◎固定資産評価審査委員会委員に森本俊一氏を選任することに同意した。



森本俊一氏

任期 住所
令和6年6月25日から令和9年6月24日 日高村沖名

農業委員会委員に9人が決まった 任期 令和6年7月30日から令和9年7月29日まで



壬生豊秀氏
(鴨地)



岩井俊一氏
(沖名)



竹田芳則氏
(沖名)



北添孝裕氏
(岩目地)



中山美佳氏
(本郷)



大和田博光氏
(本郷)



藤原利彦氏
(岩目地)



朝山正敏氏
(本郷)



濱田善久氏
(下分)

審議したこと
決まったこと

条例

◎日高村災害危険区域の指定等に関する条例の一部を改正する条例

質疑

問 条例制定の際に、検査庁とも打ち合わせをした上で決めたいと思うが、そのときには指摘がなかったか。

答 そのときには指摘はなかったが、その後条例の点検チェックが入り、一部文言の修正の報告があった。

◎令和6年度日高村一般会計補正予算(第2号)

質疑

問 歳入の人口減少対策総合交付金基本配分型について確認のため、もう一回歳出の説明を。

答 9月以降の保育所へ入所されている方への保育料無償化に対して、この基本配分型を充てる。

問 地方道改良費橋梁点検箇所は何箇所か。

答 橋梁点検は、橋長15m以上が1橋、橋長15m未満が20橋である。

問 運動公園管理費の人工芝、鳩対策の網の広さはどれくらいか。

答 高齢者ふれあいセンターの人工芝の広さは32m×23m。防鳥ネットの広さは3・5m×23・5mと11・6m×34mで、上の半円の部分にネットを張る予定である。



人工芝と防鳥ネットを設置予定の総合運動公園内にある高齢者ふれあいセンター

第2回定例会議案・発議案と賛否

○：賛成 ●：反対

| | | 西村玲子 | 大川内慎治 | 山中鶴幸 | 藤原利彦 | 森下芳文 | 横山泰昌 | 野村重夫 | 森下雅文 | 尾崎政廣 | 池田雄 | 議決結果 |
|-------|--|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|
| 人 事 | 固定資産評価審査委員会委員・農業委員会委員(同意第4号-10号) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ | 議長 | 同意 |
| | 農業委員会委員(同意第11号) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ● | 議長 | 同意 |
| | 農業委員会委員(同意第12号) | ○ | ○ | ○ | 除斥※ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ | 議長 | 同意 |
| 条 例 | 災害危険区域の指定等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ | 議長 | 可決 |
| 補正予算 | 一般会計、国保、介護保険、後期高齢者医療 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ | 議長 | 可決 |
| そ の 他 | 日高中学校プール改築工事の請負契約の締結 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ | 議長 | 可決 |
| 陳 情 | ガザ地区の即時停戦のための積極的外交を政府に要求する意見書の提出を求める陳情 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ | 議長 | 採択 |
| 意 見 書 | ガザ地区の即時停戦のための積極的外交を政府に要求する意見書 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ | 議長 | 可決 |

※地方自治法第117条の規定により除斥の対象

閉会中の委員会活動報告

総務常任委員会



委員長 大川内慎治

前田企画課長

1. ふるさと納税事業の令和5年度寄付額の総額は4億710万9千円であった。

2. 移住促進事業としての空き家対策総合支援事業の令和5年度実績は4戸、令和6年度は2戸を予定している。これまでの実績は21戸で移住受け入れは、24世帯65人である。

森下教育次長

村立小中学校の児童及び生徒数

日下小学校129人(新1年生26人)

能津小学校15人(新1年生2人)

日高中学校64人(新1年生23人)

今井住民課長

令和6年4月末時点のマイナンバーカードの保有数は3千427件(70・5%)。引き続き役場窓口での事前予約制による休日申請受け付け・交付を行う。訪問による出張申請受け付け・交付も実施したいと考えている。

経済建設厚生常任委員会



委員長 藤原利彦

6月7日(金)午後3時より

藤岡健康福祉課長

春の総合健診は、5月15日、16日、17日、19日、20日に実施し、特定健診(国の保の40歳から74歳までの人)では受診券を発送した896人中、受診者は328人、受診率36・6%であった。後期高齢者健診(75歳以上の人)では受診券を発送した576人中、受診者は274人、受診率47・6%であった。各種がん検診は、無償化によって若干受診者が増えていると考える。婦人がん検診は7月21日と11月16日に、これも無料で実施する予定である。

西村建設課長

4月21日の新日下川放水路完成式典及び祝賀会では、国交省からお褒めの言葉をいただき、各関係各所からも良い式典であったという言葉を多くいただいた。

また、イベント等も村民を上げて集まり、国はこのような式典の中であつたない盛り上がりとなりよかつたということであつた。式典で流したビデオメッセージ等も参加者からは、日高村の思いが通じるといふことであつた。

5月24日には、仁淀川改修期成同盟会の通常総会及び意見交換会を実施した。この中で、日高村が8年間事務局であつたが、今回の放水路完成を機に、いの町に事務局が変わつた。

松本産業環境課長

日高村生活応援金は、一般の物価高騰対策、地域経済の活性化を目的とし、今年2月から4月末までが使用期限で、請求期限は6月10日となっている。実績は、使用率が97・9%、現在店舗からの請求に抜かりがないか、最終確認を行う

谷脇総務課参事

望ヶ丘団地一部崩落についての対応方針については、村から県に打診をし、県は国への問い合わせをしているが、まだ回答がない。民間造成であり、人命を守る立場から慎重に検討する必要があるが、明確な方針は出ていない。



空き家対策事業により改修が完成した住宅(猿田)

ている。

昨年度、耐震改修工事が完了した日下駅舎の開駅式が3月8日に執り行われた。当日は関係者の参加のもと神事が執り行われ、駅舎の利用が開始された。

3年の任期満了となる農業委員の募集が行われ、9人応募があり、議会の同意を得て村長が任命する。

日高村治水対策 特別委員会



委員長 大川内慎治

6月7日(金)午後1時30分より

森治水対策室長

3月議会以降の取り組みとして、日高村インフラツーリズム魅力増進プロジェクト検討会、日下川特定都市河川指定に向けた勉強会、新日下川放水路完成

式典及び祝賀会などについての報告並びに工事進捗状況、岡端地区・岩目地区における雨水貯留浸透施設の計画についての説明を受けた。

委員からの質問に対し、①雨水貯留浸透施設については、両箇所とも素掘りでの掘削により雨水を貯留するための池を造る計画で、法面には防草シートを考えている。

②特定都市河川の指定については、7・8月頃に指定を受け、令和7年4月1日の運用開始を目指している。

③インフラツーリズムについては、実証実験した「カーヌーヤボート」の商品化に向け、本年度、先進地を視察し取り組みや準備に必要なもの等について検討する。



雨水を貯留するための池の計画地(岡端地区)

化については、来年度、治水史の作成に取り組み予定であり、それと合わせて動画についても考えている。

日高村少子化対策 特別委員会



委員長 森下雅文

5月17日(金)午前10時より

今後の議論の進め方について話し合った。

少子化対策特別委員会という名称であるが、広く人口減少対策・少子化対策・人材育成確保対策を含めること。月1回程度のペースで委員会を開き、来年の9月議会を目的に議論の成果をまとめること。

村民のニーズを把握するためにアンケートの実施を検討すること。議論の材料や情報を収集するために、

県内外を問わず調査を行うことを確認した。

6月4日(火)午前10時より

企画課長・健康福祉課長・教育次長より、それぞれ担当から、村の子育て支援事業について報告を受けた。

委員より、県の人口減少対策総合交付金の基本配分型と連携加算型について、どのような事業に活用するかとの質問があり、報告を受けたが、特に連携加算型での人口対策について、宅地開発への補助を含め検討しており、9月議会で示したいとの報告があった。



村長公約について



大川内慎治議員

子育て支援の充実

質問 9月からの保育料無償化に向け予算化した。財源は県の交付金（令和9年度まで）となつていくが継続した施策となるのか。

答弁 松岡村長

制度を始めた以上、予算がなくなつたのでやめますとは、村民への説明が付きにくいと考えている。

保育料無償化について、交付金が終了しても財源を捻出し継続していく。

質問 加茂小中学校の給食費が、佐川町（無償）、日高村（有償）となつていることについての課題解決に向けた考えは。

答弁 松岡村長

市町村により支援策の考え方に違いがあり、加茂小中学校については町



9月から保育料が無償化となる保育園

村での違いが出ているのが現状である。

給食費も含めた子育てに関する支援策は、自治体独自ではなく全国一律の取り組みとして行つていただきたいと考えており、機会を捉え要望活動を行つていく。

移動支援策の再構築

質問 現在のデマンドバスの運行では、必ずしも移動支援を必要とする高齢者などの要望に答えられていない。移動支援策の再構築は、どのようなプロセスにより取り組んでいく考えか。

答弁 松岡村長

定期路線の周遊バスの運行に転換したいと考え

ている。その上で、利用者の家の近くまで迎えに行ける新たなシステムの導入を検討している。

避難所及び福祉避難所へ井戸設置を

質問 能登半島地震では、避難所における生活用水の確保が課題となつてきた。地域防災計画の見直しにおいては、避難所への井戸設置についてうたい込む必要があると思うが。

答弁 谷脇総務課参事

避難所での水の確保は、非常に重要だと考えている。井戸の設置と合わせ、飲み水の確保も必要であり、計画的に設置の検討を行つていく。状況を整

国道33号交通安全対策の推進を

質問 役場前から日下駅に向けた国道歩道整備の説明会が開催された。事業の進捗を図るため、どのように取り組んでいく考えか。

答弁 西村建設課長

設計協議や用地交渉など工事着手が遅れることがないよう、国土交通省とともに取り組んでいく。

質問 日下駅前交差点における右折レーン及び県道部分の拡幅についての考えは。

答弁 西村建設課長

日下駅舎の改修も完成し、新たな村の観光拠点として期待しており、国土交通省・高知県に対し、改めて情報の共有を行った。測量調査・設計において、可能な範囲で計画に反映してもらえよう引き続き関係機関と協議していく。

理し、地域防災計画にも盛り込んでいきたい。

令和6年度
日高村結婚新生活支援事業

新婚生活引越し費用
1世帯あたり最大
90万円補助※

これから夫婦として新生活をスタートする世帯を対象に、結婚に伴う新生活のスタートアップにかかる費用(家具、引越し費用等)の実費を行います。

どのような世帯が対象なの？
次の①～④の条件をすべて満たす世帯が対象となります。

①入籍日 令和6年1月1日から令和7年3月31日までに入籍した世帯
②所得 ご夫婦の所得を合わせ500万円未満
③年齢 ご夫婦ともに結婚日における年齢が39歳以下の世帯
④その他 日高村が定める条件を満たす世帯

※ 実学費を返還している世帯は、実学費の年額を減額してこの条件の範囲から判断

どんな費用が補助対象になるの？

新婚の住宅費
○ 新婚の家賃、敷金・礼金、共益費、仲介手数料
○ 賃貸から自宅購入する場合に発生する税金
○ 家具類を買い付けた場合が補助対象となります。
× 対象にならない費用
○ 敷金増代、地代、光熱水費、設備購入費

新婚への引越し費用
○ 引越し業者や運送業者に支払った引越し費用
× 対象にならない費用
○ 子供の転居費用、車・自転車などを取り出した場合
○ 友人に頼んで引っ越した場合

ご利用の流れ
①問い合わせ → ②引越し・領収書受領 → ③申請書提出 → ④交付決定

【お問い合わせ】 日高村役場企画課 電話:0889-24-5126

新婚生活に係る費用に支援を行う

質問 住民より、補助金について相談があった。若者が定住し働く、この支援事業の拡大を望むが。



西村玲子議員

結婚新生活支援事業について

答弁 前田企画課長

国・県の要綱に従っており、対象期間の緩和は、現在至っていない。前向きに改善検討に努める。

答弁 松岡村長

人口を維持するためにも非常に重要な問題。十分検討をする。

質問 子宮頸がん等を予防するHPVワクチンの定期接種を逃した女性を対象とした特例措置「ギャッチアップ接種」が来年3月末終了する。接種は計3回、全額公費で受けるには、今年9月までに1回目を。周知と個人負担の金額は。

HPVワクチン特例措置、来年3月末まで

答弁 藤岡健康課長

対象者に案内文書、ワクチン説明資料等送付済み。8月広報に掲載予定、個人負担額は9価ワクチンで3万107円。

健康診断に「BNP検査」の導入と補助で心不全の早期発見を

質問 心不全を含む心疾患は、日本人の死因が次に次ぐ第2位。村民の健康と命を守るため、早期発

見・早期治療で健康診断時に検査の導入と公費補助の実施を。

答弁 藤岡健康福祉課長

健康項目の必要性等厚労省の動向を確認する。公費補助は、現在実施のがん検診の無償化等バランスを取り考える。

男性介護者の孤立防止を

質問 新聞報道に県内の介護支援専門員と男性介護者に調査票を配布。孤立している人はいるかとの問いに、半数以上で担当

経験があると回答。男性介護者は、ストレスがある。自分の代わりがない等。男性介護者を孤立させない対策と、相談できる場所は。

答弁 藤岡健康福祉課長

相談体制やサービスの充実等で、孤立させない取り組みをしていく。

2024年2月現在

【平成9年度生まれ～平成19年度生まれ】までの女性へ

大切なお知らせ

HPVワクチンの接種を逃した方に接種の機会をご提供します

公費による接種は
2024年度末(2025年3月末)まで

接種は合計3回で、完了するまでに約6か月間かかるため、接種を希望する方は、お早めの接種をご検討ください。

このご案内は、既に接種を受けた方にも届くことがあります。接種を受けたかどうかは、母子健康手帳などでご確認ください。

厚生労働省

HPVワクチン接種を逃した方(平成9年度から平成19年度生まれ)に接種を

質問 人口問題と少子化対策、また具体的施策の中で農地保全と農業振興について村長の決意を聞く。



藤原利彦議員

村長の決意を聞く

答弁 松岡村長

人口問題は村のインフラを守っていくためにも重要な問題である。村民、議会の協力を得ながら、役場がひとつになり、課題にしっかりと向き合い課題解決に向け頑張っていく決意である。

質問 少子化対策の中で、

若者の子育てのしやすい働き方や、雇用環境の改善に取り組む必要があるのではないか。

答弁 山崎総務課長

若い職員が結婚を機に妊娠され、産休・育休を



村の駅で売られている、トマトのB品

取ることは年間数件ある。よりよい地域と職場、安心して生み育てられる環境の構築を、常に心がけていきたい。

トマト

質問 トマトの価格の底上げをするにはB品の有利販売をすることが大事ではないか。

答弁 松本産業環境課長のブランド化していくためのルールづくりにはハードルがある。実現できればよい話なので、JA、出荷部会と協議し検討していく。

望ヶ丘からの要望

質問 望ヶ丘からいくつかの要望が上がっていると思うが、最初から住んでいる人たちは高齢化が進み、ここ10年くらいで多くの若い方々が入ってきて、子どもたちも増えている。何とか良い方向へ進めていただきたいと思うが、村長の考えを聞く。

答弁 松岡村長

限られた予算の中で、村全体のバランスも考え、国・県と協議しながら考えていく。また、地域の住民の協力も必要になる。



望ヶ丘の崩れた擁壁の緊急修理

質問 平野口から平野踏み切りへの村道で、掘り切りの部分の場所が狭く、草や落石でさらに通りにくくなっている。これは平野の方々からの要望でもある。村道の拡幅を考

えてもらえないか。

答弁 西村建設課長

村でも落石対策は実施してきた。今回根本的な改修ということで、まずは隣接の地権者の協力ももらえるか確認してから検討する。

学校給食の無償化を



森下雅文議員

質問 村長は就任1月足らずの今議会に、保育料無償化に向けた予算を提案した。

これに合わせて学校給食を無償化して、子育て支援の日高村をアピールしてはどうか。

答弁 松岡村長

保育料無償化は、しっかりと継続していきたい。給食費の負担軽減も継続する。

給食費無償化の予算捻出の見通しは立っていないが、前向きに検討したい。

小学校の改修工事

質問 文科省は、建物自体の劣化対策に加え、脱炭素化の促進・柔軟な教室空間づくり・断熱改修などを含めた個別施設計画を求めているが、検討されているか。

答弁 森下教育次長

今議会に大規模修繕設計委託料の追加補正を計上しており、学校の安全性と快適性を確保できるように、設計と同時進行で個別施設計画について検討していきたい。

佐川高校の存続対策を

質問 今年佐川高校への入学者は26人で、大幅な定員割れとなった。県教委

は入学者が20人を下回ると、統廃合も検討せざるを得ないとのことだが、存続の手だては。

答弁 松岡村長

佐川高校の存在意義は大きい。地域未来留学に取り組みことも、対策のひとつではないか。今後、佐川高校を応援する会のメンバーとして活動に参加し検討させていただく。

子ども家庭センターの設置は

質問 子育て訪問支援事業が、法的に位置づけられ、子ども家庭センターの設置が努力義務とされたが、見通しはどうか。専門支援員の配置はどうか。

答弁 森下教育次長

令和8年度までに、設置できるようにしている。専門支援員は、配置を検討したい。

高齢者の補聴器購入に助成を

質問 前の議会でも質問があり、調査検討を行うとのことであったが、助成の見通しはどうか。

答弁 藤岡健康福祉課長

他の市町村も参考にしつつ、実施できるよう、来年度予算に向けて、準備をしている。

自治会長手当の増額を

質問 高齢化等さまざまな事情で、自治会の役員選出が困難になってきている。せめて自治会長手当を3〜5倍程度に増額し、その活動に見合った額にしてはどうか。

答弁 山崎総務課長

1世帯当たり1千円の手当については、今後も堅持する方向で、各自治会の理解と協力をいただきたいと考えている。

人口増への住宅地確保は

質問 人口減少対策総合交付金の連携加算型の宅地開発への適用は可能ではないか。開発箇所の見通しは。雨水等の貯留施設の構想はどうか。

答弁 松岡村長

質問内容等すべてを含め、議会の意見も聞き、しっかりと計画を作りたい。



自治会長会総会が7月7日に開催された

質問 議員研修で職員の自治会担当制を取り入れている自治体を視察したことがあり、前村長に提案したが、導入されなかった。交代期に導入しては。



森下芳文議員

職員の自治会担当制の導入は

答弁 松岡村長
現時点では、自治会担当制は考えてはいない。

災害危機 マネージャー

質問 災害危機対応マネー ジャー配置の予算はついていないが、現時点での進行状況は。

答弁 松岡村長
特別な資格を有するので、募集をしているが応募がない。

耕作放棄地対策は

質問 本郷農道脇にも今年 は4切れ放棄地生まれ た。全村的には、増えているのではと危惧されるが、実情把握は。

答弁 松本産業環境課長
毎年、年平均で1・5ヘクタール程度ずつ増えている。

質問 タニシ被害の減収は 共済の対象になるか。
答弁 松本産業環境課長
収入保険の対象になる。

ジャンボタニシ対策

質問 ジャンボタニシの被害が甚大で、ひどいところでは、半作以下のところもみられるが、農民の耕作意欲を阻害する意味で適切な対策が求められる。対策を問う。

答弁 松本産業環境課長
被害防止対策として殺貝効果のある石灰窒素の散布や冬季の耕うんで、トラクターにより物理的に破壊し寒風にさらすことで殺貝、越冬個体を減少させる。農業委員会等を通じて周知し、広報にも努める。



ジャンボタニシ被害に遭った田んぼ

質問 村道の区画線が消えているところや、鮮明でないところ、停止線が鮮明でないところがあるが、現状把握と修復計画を問う。

村道区画線の修復

質問 村道の区画線が消えているところや、鮮明でないところ、停止線が鮮明でないところがあるが、現状把握と修復計画を問う。

答弁 西村建設課長
必要箇所は、少しずつ対応している。停止線については、規制が関わってくる白線となるので、公安委員会との協議が必要。

要となる。教えていただければ、関係機関に要望していく。

外国人高知泊急増 波及効果は

質問 観光だが、4月30日付高知新聞に、「外国人高知泊急増、東京に次いで2番目」と報じられていたが、日高村への波及効果は。

答弁 松本産業環境課長
外国人高知泊の波及効果は、屋形船仁淀川での外国人観光客の乗船客数が増加している。そのほとんどが、台湾からの観光客で、数値でいうとコロナ前年間200人程度であったものが、コロナ禍ではほぼゼロ。令和5年は1千273人、令和6年1月から5カ月間では1千542人となっている。

少子化対策特別委員会設置

去る4月24日に、有識者でつくる民間組織の「人口戦略会議」は、将来的に「消滅の可能性がある」とみなした74市町村の一覧を、公表しました。

わが日高村も、消滅の可能性があることになっていきます。これは2020年から2050年の30年間で、子どもを生む中心世代の20〜30歳代女性が、50%以上減るという推計を根拠としており、高知県内では、34市町村のうち25市町村が該当しています。ちなみに日高村の減少率は、64%となっています。

このような事態に対応すべく、日高村議会は4月の臨時議会において、新たな少子化対策特別委員会を立ち上げて5人の委員を選任しました。

特別委員会での協議の結果、少子化対策特別委員会という名称であるが、人口

減少対策・少子化対策・人材育成確保対策を含めて、広く議論を進めていくこととなりました。

今後、村民世論調査のためにアンケートなど、さまざまな調査活動等を行うとともに、月1回程度のペース

で特別委員会を持つことで、できれば来年の9月議会までには、調査検討の結果をまとめ上げたいと考えております。

村民各位のご協力をよろしくお願いします。

(森下雅文)



少子化対策特別委員会委員と池田議長

トピックス

令和6年度 全国町村議会議長・副議長研修会

令和6年度町村議会議長・副議長研修会が5月21日に東京国際フォーラムで開催され、日高村から議長・副議長・議会事務局長が参加した。この研修会は年に一度全国の町村議会の正副議長を対象に開催されているものである。

今年は、『議員のなり手不足は「住民自治の危機」その打開の道を探る』と題して大正大学教授の江藤敏明氏、また『ハラスメント自治体議員が注意すべきポイント』と題して弁護士の帖佐直美氏、そして『将来の地方議会を担うのは誰か』と題して慶應義塾大学教授の谷口祥子氏の講演があった。

その後、高幡地域の参加者が集い懇親を深める会場に、尾崎衆院議員、山崎衆院議員、中西参院

議員、梶原参院議員また山本衆院議員秘書が訪れ、意見交換を行い、大変有意義で将来につながる貴重な機会となった。

(池田雄)



議会
会
日
誌

| | | | | | | | | | |
|---|---------------------------|-----------------------------|---|--|--------------------------|---|-------------------------------|---|---|
| 17 | 15 | 14 | 13 | 12 | 10 | 5 / 8 | 21 / 22 | 7 | 27 |
| 少子化対策特別委員 会 森下(雅)・藤原 横山・大川内 西村・池田議長 | 新嘗祭田植式 池田議長 | 高幡町村議会議長 会総会 池田議長 | 道路整備促進期成 同盟会高知県協 議 会 池田議長 | 四万十川総合水防 演習 池田議長 | 仁淀消防連合会役 員会 池田議長 | 議会広報発行調査 特別委員会 西村・藤原 森下(雅) 森下(芳) 大川内 池田議長 | 全国町村議会議長 副議長研修会 池田議長・尾崎 | 総務常任委員会 大川内・山中 尾崎・横山 西村・池田議長 | 補導センター運 営 協議会 池田議長 大川内 |
| 4 | 3 | 6 / 2 | 29 | 28 | 27 | 23 | 24 | 23 | 28 |
| 少子化対策特別委 員会 森下(雅)・藤原 横山・大川内 西村・池田議長 | 望ヶ丘自治会陳情 池田議長・尾崎 藤原 | 尾崎正直氏政務官 講演会 池田議長 | いの地区地域安全 協会通常総会 池田議長 | 日高村人権教育協 議会総会 池田議長 | 例月出納検査 森下(雅) | 高知県町村監査委 員研修会 森下(雅) | 仁淀川改修期成同 盟会総会 池田議長 | 治水対策特別委員 会 大川内・尾崎 森下(雅) 藤原・山中 池田議長 | 議会運営委員会 森下(雅)・尾崎 横山・山中 大川内 池田議長 |
| 26 | 17 / 20 | 14 | 10 | 10 | 26 | 26 | 26 | 26 | 26 |
| 日高村福祉館運営 審議会 尾崎・山中 | 日高村議会第2回 定例会 野村欠席 | 日高村佐川町学校 組合議会 池田議長・藤原 | 議会運営委員会 森下(雅)・尾崎 横山・山中 大川内 池田議長 | 経済建設厚生常任 委員会 藤原・森下(雅) 森下(芳) 池田議長 | 日高村福祉館運営 審議会 尾崎・山中 | 日高村福祉館運営 審議会 尾崎・山中 | 日高村福祉館運営 審議会 尾崎・山中 | 日高村福祉館運営 審議会 尾崎・山中 | 日高村福祉館運営 審議会 尾崎・山中 |



6月定例会に多くの人が傍聴に

編集
後記

6月17日、6月議会で松岡新村長が、現在の日高村の良い流れを継承しつつ、日高村の未来のためにひとつひとつの課題に対し、誠心誠意全力で取り組んでいくと所信を表明した。

議会としても二元代表制をしっかりと守り、議論、討論をし、また応援もしていくつもりである。

当日の夕方、IP告知端末から線状降水帯が発生し、大雨に警戒するようにとの放送があった。夜分になりに多く降ったが放水トンネル完成のおかげか、あまり気にならずに眠れた。

しかし県東部では突風被害で、住宅やビニールハウスに大きな被害が出たようで竜巻が発生したようだ。

大雨の心配はなくなったが、竜巻の心配までしなければいけないのか。自然に対してはいつまでも心配の種は尽きない。

(藤原利彦)



一斉清掃(望ヶ丘)

議会を傍聴してみませんか

次の定例会は9月5日(木)午前10時に開会の予定です。

お気軽に傍聴に、お越しください。

議会広報発行調査特別委員会へのご意見・ご提言を、よろしくお願い申し上げます。

発行責任者

議長 池田 雄

「日高村議会だより」は、資源保護のため再生紙を使用しています。